



山梨大学大学院総合研究部（工学域）

地域防災・マネジメント研究センター

Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

2020年7月1日

国立大学法人 山梨大学

令和2年度事業計画：道路路面の健全度評価システムの実務への適用

【事業の概要】

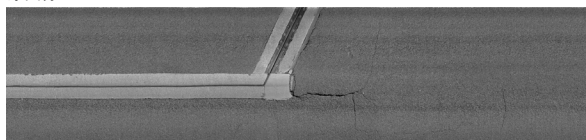
- (1) AI を応用し、道路路面の健全度評価の精度を向上させる。
- (2) 道路路面の維持管理業務の支援を行う上での要望・改善点などを、本システムに導入する。

【役割分担】

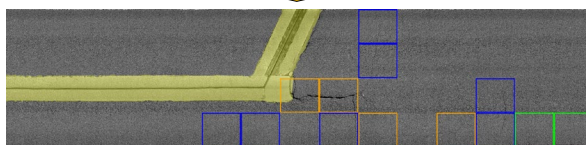
- (1) AI を導入した高精度化（大学）
- (2) 路面画像の分析結果および一連の健全度評価に対する、実務の観点からの要望・改善点などの集約（県）

健全度評価システムの判定結果

原画像



本研究で得た判定画像



この路面のひび割れ率
 $\frac{4+(9 \times 0.3)}{60} = 11.2\%$

対象画像	本研究での判定				NEXCOの判定			
	L-Crack	T-Crack	A-Crack	ひび割れ率(%)	L-Crack	T-Crack	A-Crack	ひび割れ率(%)
分類結果1	7	4	5	8.30	8	2	6	9.00
分類結果2	10	8	4	9.40	3	6	3	5.70
分類結果3	2	0	3	3.60	0	0	5	5.00
分類結果4	6	1	0	2.10	8	0	6	8.40
分類結果5	2	1	37	37.90	2	2	32	33.20
分類結果6	6	3	29	31.70	11	5	37	41.80
分類結果7	10	3	25	28.90	8	3	36	39.30
分類結果8	10	4	22	26.20	9	7	27	31.80
分類結果9	8	0	31	33.40	0	1	32	32.30
分類結果10	15	0	0	4.50	0	0	0	0.00